

おことばがあるまで  
不公表

閣  
第二三六号

起案

令和三年十一月十日

決定  
令和三年十一月十日  
上奏  
令和三年十一月十日  
令和三年十一月十日

施行  
令和三年十一月十日  
公布  
令和三年十一月十日

内閣総理大臣

五

内閣官房長官

五

内閣官房副長官

五  
磯

内閣総務官  
大西

内閣法制局長官



金子(恭) 国務大臣

如

後藤 国務大臣

法

岸 国務大臣

徳

堀内 国務大臣

詔

古川 国務大臣

葉

金子(原) 国務大臣

安

小林 国務大臣

平

牧島 国務大臣

瑞

林 国務大臣

五

萩生田 国務大臣

敏

西銘 国務大臣

山

松野 国務大臣

西

鈴木 国務大臣

財

斉藤 国務大臣

五

二之湯 国務大臣

山

山際 国務大臣

西

末松 国務大臣

財

山口 国務大臣

五

野田 国務大臣

山

若宮 国務大臣

西

別紙

第二百六回国会の開会式におけるおことば(案)

内閣



右閣議に供します。

第二百六回国会の開会式におけるおことば（案）

本日、第二百六回国会の開会式に臨み、衆議院議員総選挙による新議員を迎え、全国民を代表する皆さんと一堂に会することは、私の深く喜びとするところであります。

ここに、国会が、当面する内外の諸問題に対処するに当たり、国権の最高機関として、その使命を十分に果たし、国民の信託に応えることを切に希望します。